

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	・理念が地域や利用者のニーズ、ホームの状況の変化によって現状に合ったものとなるように、職員全員で話し合い、見直しや作り変えをするなどの取り組みを期待したい。	・現状にあった理念の作成	・職員全員で話し合い新しい理念作りを行います。	3ヶ月
2	4	・運営推進会議は、メンバーを通じて地域の理解と支援を得るための貴重な機会であることを認識し、利用者、家族、地域密着型サービスの知見者など、参加者への更なる働きかけを期待したい。	・もっと参加者を増やし、意義のある会議が出来る様にしたい。	・会議の開催場所の指摘もあったので、会議場所もグループホーム内で行い、参加者も各棟から家族も一組出て頂けるように声かけを行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。